

開催報告

在宅医療・介護ICT連携推進事業「ナラティブブック秋田」 第1回患者・家族向け説明会

平成28年11月26日(土)午後2時より由利本荘市ポートプラザアクアパルにて「在宅医療・介護ICT連携推進事業/ナラティブブック秋田 第1回患者・家族向け説明会」が下記の内容にて開催され、31名が参加した。

由利本荘医師会副会長の伊藤伸一氏より開会の挨拶が行われた。第1部「由利本荘・にかほ医療圏における在宅医療の現状と課題」と称して、加賀医院の加賀豊章氏が医師の立場から、由利本荘看護ステーションの鈴木知栄子氏が看護師の立場から、由利調剤薬局南店の森川晃代氏が薬剤師の立場から、最後に医師会居宅介護支援センターせんがりの菊池幸恵氏が介護支援専門員の立場で発表された。

休憩の後に、ナラティブブックの持つ「ちから」と題して、伊藤医院の伊藤伸一氏より、ナラティブブックが目指す患者本位の想いまで共有する在宅医療における情報共有に関して、これまでの取り組みやテレビの取材番組の放送をもとに、実際の画面を用いて説明された。

<<説明会プログラム>>

司会：ナラティブブック秋田運営委員会
委員長 加賀豊章

1. 開会の辞

由利本荘医師会 副会長 伊藤伸一

2. 由利本荘・にかほ医療圏における在宅医療の現状と課題

加賀医院
院長 加賀豊章
由利訪問看護ステーション
看護師 鈴木知栄子
由利調剤薬局南店
薬剤師 森川晃代
医師会居宅介護支援センターせんがり
介護支援専門員 菊池幸恵

3. ナラティブブック秋田の持つ「ちから」

伊藤医院 院長 伊藤伸一

4. 地域医療連携・ナラティブブックについて

クロスケアフィールド株式会社
代表取締役社長 岡崎光洋

5. 閉会の辞

由利本荘・にかほ医療圏における在宅医療の現状と課題



(加賀豊章 先生)



(鈴木知栄子 看護師)



(森川晃代 薬剤師)



(菊池幸恵 介護支援専門員)



ナラティブブックの持つ「ちから」

伊藤医院
伊藤伸一 先生



地域医療連携・ナラティブブックについて

クロスケアフィールド社
岡崎光洋 氏

